

【別表3】

争点に係る書面突き合わせ早見表【行政訴訟】請求1・請求2

印は補充予定事項  
[ ]内は期日、甲：原告、乙：被告日本原電

【請求1・2共通事項】

主な争点	【原告】(甲)		【被告・国】(乙)	
訴状・答弁書	2012/7/30	甲訴状	2013/1/10	[1] 乙答弁書
求められる安全性の程度	2013/4/18 [2] 求釈明	【訴状】		【答弁書】
万が一にも災害を起こさない	2014/5/15 [6] 甲準(12)	求められる安全性の程度		
原発事故の深刻さと実相	※下記、被害論別表			
司法審査のあり方	2014/9/11 [7] 甲準(17)	福井地裁大飯判決と本件裁判に与える意味		
	2015/9/17 [11] 甲準(26)	司法判断のあり方		
	2016/6/16 [14] 甲準(38)	大津地裁決定、福岡地裁宮崎支部決定について		

【請求1】設置許可無効確認

行政判断に不合理な点があること	立地審査の不合理性	2014/9/11 [7] 甲準(18)	立地審査指針過誤欠落で許可された本件原発は違法・無効	2013/4/18 [2] 乙準(1)	法規制概要・司法審査あり方・無効確認訴訟要件および原告適格
				2013/7/11 [3] 乙準(2)	設置許可処分の手続的・実体的適法性
				2013/10/17 [4] 乙準(3)	設置許可審査①立地条件②原子炉施設の適合性判断の合理性
				2014/2/13 [5] 乙準(4)	設置許可審査③被ばく評価④事故検討⑤災害評価の適合性判断の合理性
				2014/9/11 [7] 乙準(6)	炉規法改正・新規制基準、段階的規制、使用停止処分と義務付け訴訟

【請求2】「使用停止処分義務づけ」→「設置変更許可差止」

請求趣旨変更をめぐって	訴えの趣旨変更・答弁前答弁	2014/12/18 [8] 訴変更	請求主旨第2項変更「設置変更許可差止」	2015/3/12 [9] 乙準(8)	訴の主旨変更に対する本案前答弁
新規制基準制定まで	「安全指針」改定作業の問題点	2013/4/18 [2] 甲準(1)	安全指針改定作業の問題点		
	旧基準不備は正しい新基準	2014/2/13 [5] 甲準(6)	新規制基準は旧規制の不備を是正しない不合理な基準である	2017/1/26 [16] 乙準(14)	設置規制基準規則の合理性(甲準(26)に対して)
審査基準自体に不合理な点があること	基準(全般)	2014/5/15 [6] 甲準(10)	旧安全指針類の欠陥と新基準の欠陥	2015/6/11 [10] 乙準(9)	基準自体の不備・違法性に対する反論(地震・津波、外部電源)
		2015/3/12 [9] 甲準(23)	設置変更許可処分差止の請求根拠	2016/4/21 [13] 乙準(12)	基準自体の不備・違法性に対する反論(共通要因故障)
	基準(地震動)	2014/5/15 [6] 甲準(11)	地震動想定手法には根本的欠陥がある	2014/12/18 [8] 乙準(7)	設置許可基準規則の合理性(自然条件に係る規則の体系 地震・津波)
		2015/9/17 [11] 甲準(28)	規制基準における基準地震動の欠陥を指摘する策定者の発言	2017/7/20 [18] 乙準(16)	設置許可基準規則の合理性(地震)
	基準(津波)	2013/10/17 [4] 甲準(5)	津波審査ガイドでは安全は確保できない	2017/10/26 [19] 乙準(17)	設置許可基準規則の合理性(津波)
	基準(火山)		(火山ガイドの改定と審査基準の判断瑕疵)		
	基準(電源設備)			2018/2/8 [20] 乙準(18)	設置許可基準規則の合理性(電源設備)
	基準(シビアアクシデント対策)		(求められる安全性とシビアアクシデント対策の不備)	2015/9/17 [11] 乙準(10)	設置許可基準規則の合理性(重大事故対策)
	基準(第5層 避難計画欠落)	2014/9/11 [7] 甲準(16)	規制基準における避難計画の欠落	2015/12/17 [12] 乙準(11)	深層防護の考えを踏まえた法体系(避難計画)
		2016/4/21 [13] 甲準(34)	深層防護の考えと第5層の欠落		
		(東海再処理施設との同時複合災害対策不備欠落)			
審査における重大な過誤・欠落	適合性(耐震設計)	2014/2/13 [5] 甲準(7)	東海第二原発の耐震設計の問題点		
		2015/12/17 [12] 甲準(30)	震源を特定せず策定する地震動策定方法の誤り		
		2017/7/20 [18] 甲準(51)	東海第二原発には耐震安全余裕がないこと		
	適合性(耐津波設計)	2014/5/15 [6] 甲準(14)	被告日本原電は津波審査ガイドを無視している		
		2016/4/21 [13] 甲準(32)	被告らの津波想定は津波審査ガイドに違反している		
		2018/2/8 [20] 甲準(59)	東海第二基準津波想定の問題点		
	適合性(火山)		(東海第二原発は火山灰対策に不備がある)		
	適合性(電源設計)	2016/10/13 [15] 甲準(39)	東海第二原発の電源設計の問題点		
		2017/4/27 [17] 甲準(46)	電源問題に係る原電回答について		
	適合性(シビアアクシデント対策)	2017/4/27 [17] 甲準(47)	東海第二原発のシビアアクシデント対策の不確かさ(津波)		
	2017/10/26 [19] 甲準(54)	シビアアクシデント対策の欠如(水素爆発・水蒸気爆発)			
		(求められる安全性とシビアアクシデント対策の不備)			
適合性(4層・5層)	2017/7/20 [18] 甲準(48)	東海第二原発の4層・5層をめぐる争点と司法判断			
適合性(工場等周辺事象)	2017/7/20 [18] 甲準(49)	東海再処理施設との同時複合災害の発生について			
適合性(経理的基礎)	2013/7/11 [3] 甲準(2)	経理的基礎の欠如(1)	2014/5/15 [6] 乙準(5)	経理的基礎の主張失当、義務づけ訴訟における主張位置づけ不明確	
	2014/12/18 [8] 甲準(20)	経理的基礎の欠如(2)			
	2015/3/12 [9] 甲準(24)	無効確認の訴えで経理的基礎が主張できることは当然である			
	2017/10/26 [19] 甲準(55)	経理的基礎に係る求釈明			
		(経理的基礎の欠如(3) 行政審査における過誤・欠落)			
老朽化(トラブル・保守能力)	2017/1/26 [16] 甲準(41)	日本一トラブル件数の多い東海第二原発	2017/4/27 [17] 乙準(15)	運転期間延長の危険性の主張は本件訴訟審理と無関係で失当	
国の段階的規制論をめぐって	2017/10/26 [19] 甲準(53)	運転期間延長問題が本件訴訟の審理対象となること			
老朽化(トラブル・設計陳腐化)	2018/2/8 [20] 甲準(58)	老朽化を示すバスタブ曲線と設計の陳腐化について			
老朽化(ひび割れ)	2017/1/26 [16] 甲準(42)	応力腐食割れの実態			
老朽化(火災損傷防止)	2017/7/20 [18] 甲準(50)	ケーブルの老朽化について			
老朽化(中性子脆化)	2017/4/27 [17] 甲準(45)	原子炉圧力容器の脆性破壊の可能性			
老朽化(中性子脆化)	2017/10/26 [19] 甲準(57)	圧力容器中性子照射脆化について(求釈明)			
災害対策の不備	緊急時防災計画		(原子力災害時の避難計画に係る法制度体系について)		
基本設計に係る審査欠落	被災時の安全設備の状態	2014/2/13 [5] 求釈明	プラントデータ開示請求(1)		
		2014/9/11 [7] 甲準(15)	プラントデータ開示に係る原電釈明に対する再要求		
		2014/12/18 [8] 甲準②	プラントデータ開示請求(2)		
		2015/9/17 [11] 甲準(27)	大震災時のプラントデータに係る再求釈明		
		2015/12/17 [12] 甲準(29)	燃料域水位開示再請求および炉心冷却システムについて		
		2016/4/21 [13] 甲準(33)	スクラム時の計装系電源に関する求釈明		
		2016/4/21 [13] 求釈明	プラントデータ求釈明(3)		

※「原発事故被害の実相と深刻さ」(前提となる経緯事実)

被害の深刻さ	請求の原因事実	2013/7/11 [3] 甲準(3)	被害は原告請求を基礎づける原因事実である			
	基本的権利侵害	2013/10/17 [4] 甲準(4)	原発事故は憲法で保障された基本的権利の侵害である			
	原発事故被害の深刻さ		2014/2/13 [5] 甲準(8)	農業被害		
			2014/2/13 [5] 甲準(9)	農業被害論補論		
			2014/5/15 [6] 甲準(13)	漁業被害		
			2014/12/18 [8] 甲準(19)	原発事故による子どもたちへの被害(1)		
			2015/3/12 [9] 甲準(21)	原発事故による子どもたちへの被害(2)		
			2015/3/12 [9] 甲準(22)	ふるさと喪失の実態(飯館村)		
			2015/12/17 [12] 甲準(31)	原発事故によるコミュニティーの破壊		
			2016/4/21 [13] 甲準(35)	原発事故による学校教育の破壊		
			2016/4/21 [13] 甲準(36)	原発事故による中高生への被害		
			2016/6/16 [14] 甲準(37)	子どもの健康と甲状腺がん		
			2016/10/13 [15] 甲準(40)	原発事故による保養について		
			2017/1/26 [16] 甲準(43)	放射能汚染廃棄物の困難さ		
			2017/4/27 [17] 甲準(44)	帰還政策はコミュニティーの消滅をすすめている		
			2017/7/20 [18] 甲準(52)	原発関連死の深刻さ		
			2017/10/26 [19] 甲準(56)	原発事故によるコミュニティー破壊(山木屋地区)		
現地検証の必要性	2016/4/21 [13] 検証申立	福島現地検証申立書				